



文部科学省 令和6(2024)年度ユネスコ未来共創プラットフォーム事業

## 国際シンポジウム

「持続可能な未来へと続く持続可能なコミュニティ」

## 開催要項

### 1. 背景

自然破壊、気候変動、社会的不平等が大きな課題となる中、持続可能な開発の重要性は世界的にますます高まっている。互いに結びついたこれらの課題に対処するには、従来のアプローチにとどまらず、さまざまなセクター間の協働的なアクションを伴う、革新的な解決策が必要である。持続可能な未来を形成する上でコミュニティが果たす役割はこの上なく重要であり、そうしたコミュニティレベルの取組は国境や分野を超えた協調的な枠組みに裏付けられる必要がある。

2020年に文部科学省委託事業としてスタートした「ユネスコ未来共創プラットフォーム」では、世代間、地域間、組織間の連携を通じ、持続可能性をさまざまな切り口から追求するユネスコ活動の推進を目的としている。本事業は、幅広い学問・実践分野の関係者や専門家を巻き込み、多様なセクターや地域の垣根を超えた国際的かつ協調的なアプローチをとることで、志を同じくする個人や団体による国内外のネットワークを構築し、情報共有と議論の場を提供するなどの活動を展開している。本事業を通じて、草の根レベルのユネスコ活動が戦略的に向上・発展し、すべての人にとってより良い明るい未来の構築につながることを目指す。

### 2. 目的

本シンポジウムでは、コミュニティレベルで活動する個人や団体が、セクターを超えた効果的な取組に携わる革新的な方策を模索し、推進することを主な目的とする。持続可能性に関する世界的な議論と、関連する国内外の実践事例を紹介することで、参加者が持続可能なコミュニティにおいて、協働的な実践活動の場で積極的な役割を果たすよう促すことを目指す。

### 3. 日程・場所

日時 2024年11月29日(金) 18:00~19:30

場所 対面会場： 国立オリンピック記念青少年総合センター  
国際交流棟レセプションホール

(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1)

オンライン： 参加登録者された方へ Zoom リンクをお送りします。

#### 4. 対象者

本イベントは活動分野や年齢、国籍、居住地は問わず、すべての方を対象とします。なお、ユース世代による参加を特に推奨します。

- 仕事や私生活においてユネスコ活動に従事している個人や団体
- 教育、科学、文化等のユネスコの活動分野やユネスコに関心のある個人や団体
- ユネスコ活動への直接的な関与はないが、持続可能な社会づくりや社会貢献活動等に関心がある、あるいは従事している個人や団体

#### 5. 言語

日本語及び英語(日英同時通訳あり)

※ 対面会場における同時通訳対応パナガイドの数には限りがあります。ご利用を希望される方は、お早めの参加登録と利用申請をお願いいたします。

#### 6. 参加申込

参加費： 無料

期 間： 10月16日(水)～開催日当日

※ 対面会場は定員に達し次第締め切りとなります。早めにお申し込みください。(先着100名まで)

方 法： 特設サイト上のオンラインフォームより登録(対面会場は100名まで)

<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/unesco-week-03>



#### 7. 当日プログラム

時間		内容
17:30-18:00	30分	受付／入室
18:00-18:10	10分	オープニング 開会挨拶 文部科学省 趣旨説明 大安喜一 (ACCU 教育協力部長)
18:10-18:30	20分	基調講演 「持続可能なコミュニティを育むーグローバルなインパクトへ向けたESDと地域活動の統合ー」

		<p>Kartikeya V. Sarabhai(インド環境教育センター 代表)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>インド環境教育センター（CEE: Centre for Environment Education）創設者。教育界における世界的な第一人者として、環境、野生動物保護、文化、教育の分野において多くの教育・慈善信託、インド政府が設立した委員会、国内外の組織の発展に貢献してきた。「持続可能な開発のための教育（ESD）の10年」ユネスコ・リファレンス・グループのメンバーを務めたほか、「ESDに関するユネスコ・グローバル・アクション・プログラム」の議長を歴任。</p> </div>
18:30-18:45	15分	<p>実践発表① 「地域の伝統文化や自然を次世代につなぐ未来遺産運動」 野口昇（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟顧問・前理事長、元 UNESCO 職員）</p>
18:45-19:00	15分	<p>実践発表② 「沿岸部コミュニティの持続可能な発展と海洋との健全な関係構築 ータイ、ラノーヌユネスコエコパークにおける取組ー」 Khayai Thongnunui（ラノーヌユネスコエコパーク 主事）</p>
19:00-19:25	25分	<p>パネルディスカッション ＜モデレータ＞ 調整中 ＜パネリスト＞ ※ご登壇順 Kartikeya V. Sarabhai(インド環境教育センター 野口昇（公益社団法人日本ユネスコ協会連盟） Khayai Thongnunui（ラノーヌユネスコエコパーク）</p>
19:25-19:30	5分	<p>クロージング 閉会挨拶 大安喜一（ACCU）</p>

※ 閉会后、対面会場では、登壇者や参加者同士で自由に交流いただける時間を15分程度設けます。

## 8. 実施体制

### 【主催】

文部科学省

日本ユネスコ国内委員会

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）



文部科学省



### 【共催】

国連教育科学文化機関（UNESCO）



### 【後援】

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

## 9. 問い合わせ先

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）教育協力部

担当： 若山、福尾

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32-7F 出版クラブビル

電話 03-5577-2852 / FAX 03-5577-2854

Email [education@accu.or.jp](mailto:education@accu.or.jp)